

令和7年度 第1回(一社)犬山祭保存会 常任理事会

● 日時 令和7年8月7日(木) 19:00～20:30

● 場所 からくりミュージアム2F

● 開会 会長挨拶

● 報告・相談事項

桑名石取り祭視察の件

● 審議・議題

定款変更

からくり町巡り

厚生年金・健康保険加入について

その他

● 本日の決議事項

● 次回開催

8/23 理事会19:00～

9/11 常任理事会19:00～

9/27 理事会19:00～(仮)

常 任 理 事

会 長	石 田 芳 弘	出	欠
副 会 長	澤 野 準 二	出	欠
副 会 長	今 井 満	出	欠
副 会 長	長 谷 川 国 光	出	欠
副 会 長	吉 野 茂 輝	出	欠
専 務 理 事	多 和 田 兼 道	出	欠
会 計	下 山 隆	出	欠
伝 統 文 化 委 員 長	長 井 浩 司	出	欠
副委員長	丹 羽 浩 仁	出	欠
て こ 委 員 長	浅 野 裕 計	出	欠
副委員長	吉 田 成 伸	出	欠
副委員長	陸 浦 隆 司	出	欠
企 画 広 報 委 員 長	松 田 茂 樹	出	欠
副委員長	斉 木 治 郎	出	欠
副委員長	前 田 貴 史	出	欠
副委員長	林 昭 夫	出	欠
副委員長	梅 田 安 明	出	欠
副委員長	小 島 真 人	出	欠
からくり文化振興部長	加 藤 か お る	出	欠
無 任 所	三 輪 征 宏	出	欠
無 任 所	伊 藤 尚 宏	出	欠
事 務 局 長	柴 田 憲 一	出	欠

つなが ひきつぐ ささえる！！

● 会長挨拶

石取り祭視察、事務局長、梅田副委員長、竹村さんと視察に이었습니다。

来賓を桟敷に招き特等席で見れるようにしてあり、来訪者に楽しんでもらえる仕組みが印象的であった。

祭当日であったため関係者の皆さんになかなか話を聞く機会がなかった。9/13のシンポジウムにまたこの祭りで感じたことを話せる機会があれば質問してみたい。

老若男女が本当に楽しそうで良いお祭りでした。

女性が活躍していたのが印象的だった。お囃子などコンテストがあるなど工夫していた。

そのようなことを犬山祭でも活かせないか考えさせられました。

● 報告事項

- 余坂町の下見が終わりました。町会長立ち会いのもと無事終わりました。

次回は9月に予定組みまして、10月ごろの実施を検討しています。またご相談します。

● 審 議 ・ 議 題

1 厚生年金・健康保険加入について

- 一般社団法人として、給与を与えられている3名
事務局長(柴田)、事務局員(竹村)、会計(下山)が該当します。
今年度の保存会及び委託事業について予算編成はすでに終わっていて、その金額は加味していません。
現状資産すると3名合わせて月額およそ4〜5万円。年間約60万円となります。
- 一般社団法人は現状存続しなければならないので、この件は皆さんで検討したい。
- 給料天引きで半々になるのか？
- 来年度の委託事業の金額を、その辺を見込んで市と交渉していく。
- 現状、役員無報酬で、従業員はアルバイト週何時間までとの規定があったはず。
- 多和田専務理事と、今井副会長で一度社労士さんと相談してくる。結果はまた報告します。

2 会費規定定款変更

- 別添付資料「定款変更」参照表左、太い字になっているのが定款変更、表右側下線部分が今回の変更案です。
- 今回の変更は、団体(町内)が社員となります。個人(常任理事)も社員となります。
- 「入社した個人、または団体を社員とする。」とあるが、社員が誰に該当するかを補足で各町内に配布する際は、別紙で補足解説した方がわかりやすくて良いのではないかな？

→ 作成してお示しいたします。

- 常任理事(=個人社員)の会費についてはどうなるのか？

→ 会費規定参照

常任理事は個人として社員となる。となると常任理事は個人として会費を払う必要がある。

- 常任理事の人数について前回の理事会で副委員長は常任理事を外すと話し合ったが、

議決権のアンバランスを是正するためではあるが、いきなりの意見で決まってしまったが本当に良いのか？

変更になった場合、一票の差が激しいのではないかな？

てこ委員会の500人の代表の一票と、他委員会の数の一票の重さが違うのではないかな？

その差が多すぎるのはできないが、その辺のバランスは取れないかな？

- 常任理事の数については以前から話し合われていたことで、やっとなり上げられたことで進んだという認識。いきなり話が上がったという風には思わない。
- 企画広報がよく引き合いに出されるが、副委員長が多いのは議決権を増やすことが目的ではない。
- 16町内の理事会のみの議決権ではどうか？

やはり16町内あつての常任理事であることの認識は忘れてはいけない。

上から下に降りてくるので、そのことを不満に思っている人もいる。

昔は理事で話し合ったものを常任、役員が警察や市などに働きかけ調整したものだ。

その方法に戻すことはできないかな？

- 祭に関して理事の皆さんがそんなに決めて欲しいことはあるのかな？

今まであったのかな？

やはりある程度は役員で決めておいて理事の皆さんにお伺いするという方法でないと

話が進んでいかないのではないかな？

- 実際に練屋町として警護などの応援を理事会で要請していたが聞いてもらえなかった。そのことが尾を引いている。町内の意見が届かないのはおかしい。この制度が始まって以来おかしくなってきたのではないかな？

会費会員制が始まって以来、物事が上で決定してしまっているように思われていることに多くの人が不満に感じている。

- 個人的な見解で多くの人が言っているというような言い方はいけない。
- 決まったことが毎回ないのでモヤモヤしていた。毎回はっきり決議しないのに、次の理事会で決定したかの如く話が進んでいるのが気になっていた。しっかりと結論を出してほしい。
- 批判は会長として受け止めます。副委員長が多い方がより良い議論ができるかと思いこのように進めてきた。私も10月には引退を考えております。次の世代に引き継ぐこと次は誰が会長になるのかまだわかりませんが、その会長のもとでもしっかりと繋いでいってほしい。犬山祭のビジョンにも掲げている「つなぐ・ひきつぐ・ささえる」は色んな意味を含んでいるので大切にしてほしい。これまでの私の行政の経験も踏まえて犬山祭のためにやってきたことであるということを理解してほしい。もっと客観的に見て物事を考えていってほしい。

- 常任理事は現状のままで良いではないかな？

- 企画がいつも副委員長が多いと言われている。思いとしては主体性を持って欲しいために責任ある役を与えているだけ。

- 臨機応変にやるべき

- このままの人数でいいとしても皆さんにその理由を説明する責任はある。

- ・副委員長を増やしてもいいのか？任命権は誰にあるのか？誰が決めたのかわからない場合もある。

→ 定款に記してあるように委員長に任命権がある。

必要な人材は増やしていくべき。誰も反対することはない

様々な議論となりましたが、まずは常任理事の人数について決めましょう。

→ 常任理事は現状のままとする。

3 会費について

今年度の会費については、会員会費制で支払われている。

8月の臨時総会で価格が改正された場合、今年度からの施行となる。

会費会員制の時の会費金額の合計とこれから提案する、団体での社員会費のその差額分が対象になる。

その考え方で良いか？

→ 意義なし

- ・新会費価格についてシミュレーションしました。
- ・保険料金については上がる一方で今後はもっと上がっていく。

→ 以前の会費金額では現在の貨幣価値では賄えない。例3くらいの金額が妥当ではないか？

- ・練り物3町内についてはいかがですか？

→ 今後修理修復も控えているところもあるし、すでに完了しているところもある。

やはり同じ従事者として理解して欲しい。

→ 以下で提案します。

車山13町内

4万円/年

練り物3町内

1万円/年

保険料金

13町内 5万円

2 からくり町巡り

- ・本町の車山蔵前の見学スペースが使用できなくなった。

余遊亭が日曜が使用できない。以上から案を作成しました。

IMASENさんでのオープニングは、振興部さんも考えていただきましたが、すみませんが本町さんで進めていけたらと思います。

→ 余坂町は土曜日でお願いしたいです。町会長からもお願いがありました。

→ オープニングの後魚屋町、余坂町さんを余遊亭にします。

臨機応変に対応します。

● 本日の決議事項

- ・ 定款変更
- ・ 変更後の会費について
- ・ からくり町巡りの時間割案

● **次回開催**

8/23 理事会19:00～

9/11 常任理事会19:00～

9/27 理事会19:00～(仮)

8月7日 柴田